

演歌歌手のうち雄大さん写真が県内AM、FM局でラジオ番組5本を掛け持ちし、奮闘中だ。2日に本格スタートしたFMレキオの新番組「雄大の托鉢演歌」では、ミキサー・アシスタントとして参加している妻ナオミさんとラジオ初共演。「脳梗塞で倒れた妻のリハビリを兼ねて一緒にやっている」と言うが、息の合った放送はリスナーにも好評だという。

妻の入院に付き添う間、入院中の「団塊の世代」がラジオを熱心に聞く姿が印象に残った。「ネオン街行

### ラジオで夫婦共演

脚は以前、1週間かけて回った地域が今は2日間で回る。店舗も減り、団塊世代はあまり飲みに出なくなつたようだが、その分ラジオを熱心に聞き、歌謡曲に触れている」と語る。

FMレキオの番組では作詞作曲を手掛けた新曲「雄大の托鉢演歌」を主題歌に、「昭和つ孤ブルース」をエンディング曲にした。これまで作詞のみを担うことが多かったが「曲でも自分らしく歩むことができ



あしやぎ

るのは楽しい」と作曲の手心えを語る。5日にはオリオンピアフエストin宮舌にも出演予定。「出演は6年連続だ。今後も古里に貢献したい」と話した。